

エアスコープ AS2015

ファイバースコープの映像をワイヤレスでiPadへ

届出番号: 13B3X10117000002

簡易LED
光源でも
明るい
特別設計



Made in Japan

特徴

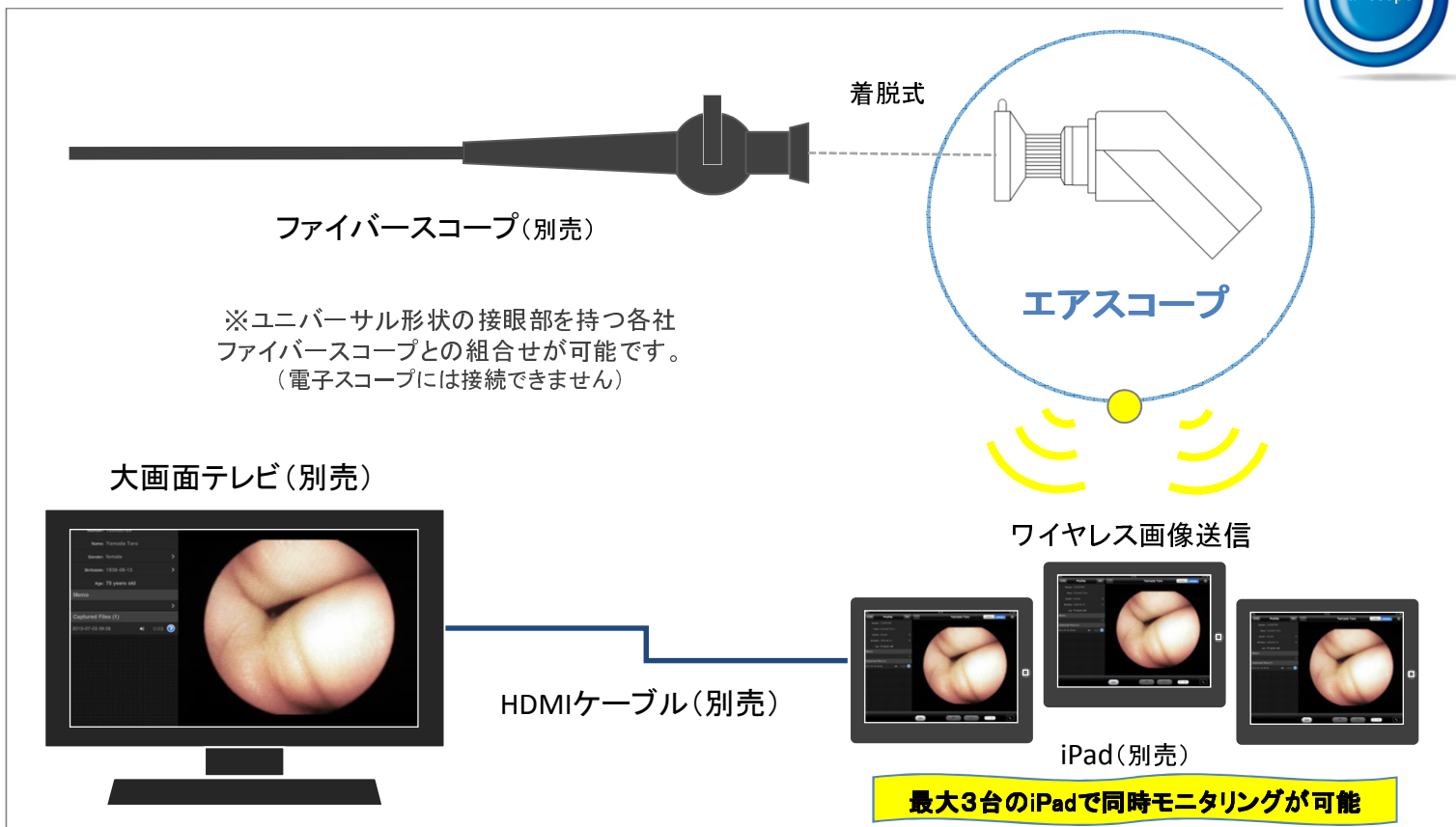
- ポータブル & ワイヤレス & 電池駆動
- 動画・静止画・音声の記録・再生が可能
- 最大3台のiPadで同時モニタリング可能

「往診やベッドサイド、外来で手軽に内視鏡を使いたい！」

そんな医療従事者の声(ニーズ)から生まれた
ポータブル&ワイヤレス内視鏡カメラです。



撮影協力: 社会医療法人健和会 健和会病院 福村 直毅先生



開発コンセプト

当社(リプト)は「医師達のあったらいいなあ・・・をカタチにする」をミッションに2007年に設立した日本発の医療機器ベンチャーです。

本製品(AS2015)は2010年に開発された初代エアスコープ(AS2011)の次世代機で、「嚥下内視鏡検査等、比較的风险の少ない検査であれば、ベッドサイドや患者宅、外来等、患者に負担の少ない形で実施してあげたい。」そんな医師達の熱い想いを受けて開発された製品です。

AS2015では、初代(AS2011)の特徴である「ワイヤレス」、「ポータブル」、「コンセントフリー(電池駆動)」のメリットはそのままに、要望の高かった「高画質化(当社比較)」を実現しました。これまで定評のあった「高い機動力」に加え、「高画質化」を実現する事で、より多くの医療の現場で使われる事を期待しています。

尚、本製品の開発にあたっては福村 直毅先生(鶴岡協立リハビリテーション病院)、戸原 玄先生(東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野)をはじめ、多くの医師、歯科医師、コメディカルの方にご協力を頂きました。ここに感謝の意を表します。



福村 直毅 先生



戸原 玄 先生

1. 禁忌・禁止

本製品は、医師・歯科医師が使用するものである。

2. 使用目的

内視鏡と組み合わせて使用するカメラで、光学画像を電子ビデオ画像に変換することを目的とする。

3. 併用医療機器

- (1)内視鏡:本機スコープアダプタと 適合可能な接眼部を有するファイバースコープ型の内視鏡
- (2)モニタ:iPad (iPad は、Apple 社の登録商標です。)

4. 付属品

- ・エアスコープ本体
- ・エアスコープ専用アプリケーション (iPadアプリ)

5. 機能

- (1)カメラ機能
 - ・画質:780×480pix、本体重量:約180g(電池含まず)
 - (2)モニタ機能
 - ・患者情報記入欄、動画・静止画の記録、録音
 - ・動画形式:mov
- ※記録した画像はiPad上で再生可能です。また、パソコンと接続する事で画像データの取り出しも可能です。
(Apple 社のiTunesが必要です)

6. 表示

一般医療機器 特定保守管理医療機器
一般名称:内視鏡用ビデオカメラ
販売名:エアスコープAS2015
届出番号:13B3X10117000002